

日本胎盤臨床医学会 研究要覧

第26号 (2020年)

〔第26回医学会大会 講演要旨集〕

〔招待講演1〕 腸内細菌との上手な付き合い方

広島大学病院 感染症科 教授 大毛 宏喜 —9—

〔招待講演2〕 睡眠覚醒の謎に挑む

筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構 (WPI IHIS) 機構長・教授 柳沢 正史 —18—

〔基礎〕 ヒト網膜血管内皮細胞のラジカル障害に対するメルスモン[®]の防御効果

～メルスモン[®]は細胞を介することでその抗酸化活性が増幅するのか～

メルスモン製薬株式会社研究所 高橋 良樹 —2—

〔指定演題1〕 個別指導で注意したいプラセンタ治療について

～保険診療でのプラセンタ注射の適正な治療とは～

医療法人川口内科 院長・理事長 川口 光彦 —51—

〔指定演題2〕 日々の診療におけるプラセンタ療法の有用性

～アンチプラセンタの逆風をプラスに～

医療法人いぶき会針間産婦人科 院長 金子 法子 —57—

〔指定演題3〕 獣医学領域におけるプラセンタ療法

渡邊動物病院 院長 渡邊 正俊 —63—

〔指定演題4〕 プラセンタ療法最新文献の紹介

吉祥寺中医クリニック 院長 長瀬 眞彦 —70—

〔コラム〕 総合討論：プラセンタについて引っかかっている事を明らかにしよう —80—

〔巻末資料〕 —81—

一般財団法人

監修：日本胎盤臨床医学会